



## DHCP 機能ロードマップ

このロードマップでは、Dynamic Host Configuration Protocol (DHCP) のモジュールに記載されている機能をリストし、各機能について記載されているモジュールを示します。

### 機能およびリリースでのサポート

表 1 に、次の Cisco IOS ソフトウェア リリース群の DHCP 機能のサポートを示します。

- 「Cisco IOS Release 12.2T、12.3、12.3T、12.4、および 12.4T」
- 「Cisco IOS Release 12.2SB」
- 「Cisco IOS Release 12.2SR」

この表には、Cisco IOS Release 12.2(1)T、Cisco IOS Release 12.2(28)SB、Cisco IOS Release 12.2(33)SRA またはそれ以降のリリースで導入または変更された新しい機能だけが記載されています。ご使用の Cisco IOS ソフトウェア リリースによっては、機能の中に一部サポートされていないものがあります。

プラットフォームのサポートおよびソフトウェア イメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator を使用すると、特定のソフトウェア リリース、機能セット、またはプラットフォームをサポートする Cisco IOS と Catalyst OS のソフトウェア イメージを判別できます。Cisco Feature Navigator には、<http://www.cisco.com/go/cfn> からアクセスしてください。Cisco.com のアカウントは必要ありません。



(注)

表 1 に、特定の Cisco IOS ソフトウェア リリース群で特定の機能をサポートする Cisco IOS ソフトウェア リリースだけを示します。特に明記されていない限り、Cisco IOS ソフトウェア リリース群の後続のリリースでもこの機能をサポートします。



表 1 サポート対象の DHCP 機能

リリース	機能名	機能の説明	参照先
<b>Cisco IOS Release 12.2T、12.3、12.3T、12.4、および 12.4T</b>			
12.4(15)T	DHCP サーバの複数のサブネット	この機能により、複数のばらばらなサブネットを同じ DHCP アドレス プールに設定可能になります。この機能により、DHCP サーバが（別のアドレス プールを使用するのではなく）既存の DHCP アドレス プールにアドレスを追加することで追加の IP アドレスを管理可能になります。個々のクライアントアドレスの管理と並行して、あるいはその代わりとして、複数のサブネットを 1 つの DHCP アドレス プールに設定できます。	<a href="#">「Configuring the Cisco IOS DHCP Server」</a>
12.4(11)T	クライアント識別用 DHCP クラス サポート	クライアント識別用 DHCP クラス サポート機能では、Option 60、77、124、および 125 をサポートする DHCP クラス メカニズムが拡張されます。これらのオプションにより、DHCP メッセージを送信するクライアントのタイプを識別します。DHCP リレー エージェントは、クライアントによって送られた DHCP メッセージ内のオプションの内容に基づいて、転送を判定できます。	<a href="#">「Configuring the Cisco IOS DHCP Relay Agent」</a>
	インターフェイス VPN ID ごとの DHCPv4 リレーのサポート	インターフェイス VPN ID ごとの DHCPv4 リレーのサポート機能を使用すると、Cisco IOS DHCP リレー エージェントをインターフェイスごとに設定でき、 <b>ip dhcp relay information option vpn</b> コマンドのグローバル コンフィギュレーションをオーバーライドできます。この機能によって、異なるインターフェイス上の、異なるリレー情報オプション VPN ID 要求を持つ加入者に、1 台の Cisco ルータから到達できるようになりました。	<a href="#">「Configuring the Cisco IOS DHCP Relay Agent」</a>
12.4(6)T	インターフェイスごとの DHCP リレー Option 82 のサポート	この機能により、インターフェイスごとの DHCP リレー エージェント情報オプション (Option 82) のサポートが可能になります。インターフェイス コンフィギュレーションにより、異なる DHCP Option 82 要求を持つ、異なる DHCP サーバに、1 台の Cisco ルータから到達できるようになりました。	<a href="#">「Configuring the Cisco IOS DHCP Relay Agent」</a>
	DHCP リレー アカウンティング	DHCP リレー アカウンティング機能により、Cisco IOS DHCP リレー エージェントは、クライアントにアドレスが割り当てられたときに RADIUS アカウンティング開始パケットを送信でき、アドレスがリリースされたときに RADIUS アカウンティング停止パケットを送信できます。	<a href="#">「Configuring DHCP Enhancements for Edge-Session Management」</a>

表 1 サポート対象の DHCP 機能 (続き)

リリース	機能名	機能の説明	参照先
12.3(14)T	ARP 自動ログオフ	ARP 自動ログオフ機能では、ログオフを検出するために許可クライアントの綿密な制御およびプロービングを提供することで DHCP 許可 ARP が拡張されます。	<a href="#">「Configuring DHCP Services for Accounting and Security」</a>
	Edge-Session 管理用の DHCP 拡張機能	Edge-Session 管理用の DHCP 拡張機能により、1 つのネットワーク インフラストラクチャを使用するお客様に対して複数の Internet Service Provider (ISP; インターネット サービス プロバイダー) による同時サービスが可能になります。エンドユーザのお客様は、いつでも ISP を変更できます。	<a href="#">「Configuring DHCP Enhancements for Edge-Session Management」</a>
	Option 82 の DHCP 加入者 ID サブオプション	この機能によって、ISP はリレー エージェント情報オプションの加入者 ID サブオプションに固有識別情報を付加できるようになりました。	<a href="#">「Configuring the Cisco IOS DHCP Relay Agent」</a>
12.3(11)T	DHCP スタティック マッピング	スタティック マッピング プールを設定すると、特定のプールに保存されている個々のテキスト ファイル (DHCP データベース ファイルと類似した形式) から DHCP サーバがスタティック バインディングを読み取ることができます。	<a href="#">「Configuring the Cisco IOS DHCP Server」</a>
12.3(8)T	設定可能な DHCP クライアント	この機能は、DHCP クライアントに対して各種設定オプションを追加する柔軟性を提供します。DHCP クライアントは、DHCP を使用して、IP アドレスなどの設定パラメータを取得するインターネット ホストとして定義されます。	<a href="#">「Configuring the Cisco IOS DHCP Client」</a>
	DHCP ゲートウェイを使用した DHCP のスタティック ルート設定	この機能により、関連付けられた DHCP ネクスト ホップ ルータへのスタティック ルート設定が可能になります。	<a href="#">「Configuring the Cisco IOS DHCP Server」</a>
12.3(4)T	Option 82 を使用した DHCP アドレス割り当て	Cisco IOS DHCP サーバは、リレー エージェントから送信されたリレー情報オプション (Option 82) 情報に基づいて、ダイナミック IP アドレスを割り当てることができます。	<a href="#">「Configuring the Cisco IOS DHCP Server」</a>
	EXEC モードでの CLI の DHCP リリースおよび更新	この機能により、CLI から次の 2 つの独立した操作を実行できます。(1) DHCP クライアントの DHCP リリースの即時リリース。(2) DHCP クライアントの DHCP リリースの強制更新。	<a href="#">「Configuring the Cisco IOS DHCP Client」</a>
12.3(2)T	DHCP 許可 ARP	DHCP 許可 ARP は、Cisco IOS ソフトウェアの DHCP および ARP コンポーネントを拡張して IP アドレスのリースをモバイル ユーザから許可されたモバイル ユーザに制限します。この機能は、DHCP サーバで無許可ユーザからの ARP 応答をブロックすることで、PWLAN のセキュリティを強化します。	<a href="#">「Configuring DHCP Services for Accounting and Security」</a>
	ATM RBE アンナンバード インターフェイスごとの DHCP リリース制限	この機能は、DHCP サーバまたは DHCP リレー エージェントの ATM RBE アンナンバード インターフェイスまたはシリアル アンナンバード インターフェイスから接続される DHCP クライアントに対して提供される DHCP リリースの数をサブインターフェイスごとに制限します。	<a href="#">「Configuring DHCP Services for Accounting and Security」</a>

表 1 サポート対象の DHCP 機能 (続き)

リリース	機能名	機能の説明	参照先
12.2(15)T	DHCP アカウンティング	DHCP アカウンティングにより、DHCP 設定対応の AAA および RADIUS サポートが導入されます。	「Configuring DHCP Services for Accounting and Security」
	DHCP ODAP サーバ サポート	この機能によって、DHCP サーバ (またはルータ) をサブネット割り当てサーバとして設定できるようになります。この機能では、ODAP クライアントにリースするためのサブネットプール付きで Cisco IOS DHCP サーバを設定できます。	「Configuring the DHCP Server On-Demand Address Pool Manager」
	DHCP セキュア IP アドレス割り当て	DHCP セキュア IP アドレス割り当てでは、DHCP データベース内で DHCP リースに対する ARP テーブル エントリを保護する機能を提供します。	「Configuring DHCP Services for Accounting and Security」
	非 MPLS VPN 用 DHCP サーバ オンデマンドアドレスプール マネージャ	この機能は、非 MPLS VPN に ODAP サポートを提供するために拡張されました。	「Configuring the DHCP Server On-Demand Address Pool Manager」
12.2(8)T	WAN インターフェイス上の DHCP クライアント	この機能は、DHCP を拡張して DHCP クライアントが PPP over ATM (PPPoA) および特定の ATM インターフェイスを経由して IP アドレスを取得できるようにします。	「Configuring the Cisco IOS DHCP Client」
	DHCP リレー MPLS VPN サポート	MPLS VPN の DHCP リレー サポートにより、ネットワーク管理者はアドレスの重複を許可することでアドレス空間を節約できるようになります。リレー エージェントは、異なる VPN 上の複数のクライアントをサポートできます。また、異なる VPN の多数のクライアントで同じ IP アドレスを共有できます。	「Configuring the Cisco IOS DHCP Relay Agent」
	DHCP サーバ オンデマンドアドレスプール マネージャ	ODAP マネージャは、大規模なアドレスプールの集中管理、および大規模ネットワークの設定の簡略化に使用されます。ODAP は、IP アドレス割り当ての集中管理ポイントを提供します。	「Configuring the DHCP Server On-Demand Address Pool Manager」
	すべての BOOTP 要求を無視するための DHCP サーバ オプション	この機能を使用して、受信した Bootstrap Protocol (BOOTP; ブートストラップ プロトコル) 要求パケットを、Cisco IOS DHCP サーバが選択的に無視し、応答しないように設定できます。	「Configuring the Cisco IOS DHCP Server」

表 1 サポート対象の DHCP 機能 (続き)

リリース	機能名	機能の説明	参照先
<b>Cisco IOS Release 12.2SB</b>			
12.2(31)SB2	ISSU および SSO - DHCP ハイ アベイラビリティ機能	<p>Cisco IOS Release 12.2(31)SB2 は、次の一連の DHCP ハイ アベイラビリティ機能を導入します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ISSU - DHCP サーバ</li> <li>• SSO - DHCP サーバ</li> <li>• アンナンバード インターフェイス上の ISSU - DHCP リレー</li> <li>• アンナンバード インターフェイス上の SSO - DHCP リレー</li> <li>• ISSU - DHCP プロキシ クライアント</li> <li>• SSO - DHCP プロキシ クライアント</li> <li>• ISSU - DHCP ODAP クライアントおよびサーバ</li> <li>• SSO - DHCP ODAP クライアントおよびサーバ</li> </ul> <p>動作の冗長モードを <b>Stateful Switchover (SSO; ステートフル スイッチオーバー)</b> に設定した場合は、これらの機能がデフォルトでイネーブルになっています。</p>	<a href="#">「ISSU and SSO - DHCP High Availability Features」</a>
	インターフェイスごとの DHCP リレー Option 82 のサポート	この機能により、インターフェイスごとの DHCP リレー エージェント情報オプション (Option 82) のサポートが可能になります。インターフェイス コンフィギュレーションにより、異なる DHCP Option 82 要求を持つ、異なる DHCP サーバに、1 台の Cisco ルータから到達できるようになりました。	<a href="#">「Configuring the Cisco IOS DHCP Relay Agent」</a>

表 1 サポート対象の DHCP 機能 (続き)

リリース	機能名	機能の説明	参照先
12.2(28)SB	設定可能な DHCP クライアント	この機能は、DHCP クライアントに対して各種設定オプションを追加する柔軟性を提供します。DHCP クライアントは、DHCP を使用して、IP アドレスなどの設定パラメータを取得するインターネット ホストとして定義されます。	「 <a href="#">Configuring the Cisco IOS DHCP Client</a> 」
	DHCP アカウンティング	DHCP アカウンティングにより、DHCP 設定対応の AAA および RADIUS サポートが導入されます。	「 <a href="#">Configuring DHCP Services for Accounting and Security</a> 」
	Option 82 を使用した DHCP アドレス割り当て	Cisco IOS DHCP サーバは、リレー エージェントから送信されたリレー情報オプション (Option 82) 情報に基づいて、ダイナミック IP アドレスを割り当てることができます。	「 <a href="#">Configuring the Cisco IOS DHCP Server</a> 」
	WAN インターフェイス上の DHCP クライアント	この機能は、DHCP を拡張して DHCP クライアントが PPP over ATM (PPPoA) および特定の ATM インターフェイスを経由して IP アドレスを取得できるようにします。	「 <a href="#">Configuring the Cisco IOS DHCP Client</a> 」
	ATM RBE アンナンバード インターフェイスごとの DHCP リース制限	この機能は、DHCP サーバまたは DHCP リレー エージェントの ATM RBE アンナンバード インターフェイスまたはシリアル アンナンバード インターフェイスから接続される DHCP クライアントに対して提供される DHCP リースの数をサブインターフェイスごとに制限します。	「 <a href="#">Configuring DHCP Services for Accounting and Security</a> 」
	DHCP ODAP サーバ サポート	この機能によって、DHCP サーバ (またはルータ) をサブネット割り当てサーバとして設定できるようになります。この機能では、ODAP クライアントにリースするためのサブネットプール付きで Cisco IOS DHCP サーバを設定できます。	「 <a href="#">Configuring the DHCP Server On-Demand Address Pool Manager</a> 」
	DHCP リレー MPLS VPN サポート	MPLS VPN の DHCP リレー サポートにより、ネットワーク管理者はアドレスの重複を許可することでアドレス空間を節約できるようになります。リレー エージェントは、異なる VPN 上の複数のクライアントをサポートできます。また、異なる VPN の多数のクライアントで同じ IP アドレスを共有できます。	「 <a href="#">Configuring the Cisco IOS DHCP Relay Agent</a> 」
	EXEC モードでの CLI の DHCP リリースおよび更新	この機能により、CLI から次の 2 つの独立した操作を実行できます。(1) DHCP クライアントの DHCP リースの即時リリース。(2) DHCP クライアントの DHCP リースの強制更新。	「 <a href="#">Configuring the Cisco IOS DHCP Client</a> 」
	DHCP セキュア IP アドレス割り当て	DHCP セキュア IP アドレス割り当ては、DHCP データベース内で DHCP リースに対する ARP テーブル エントリを保護する機能を提供します。	「 <a href="#">Configuring DHCP Services for Accounting and Security</a> 」
	DHCP サーバ オンデマンド アドレス プール マネージャ	ODAP マネージャは、大規模なアドレス プールの集中管理、および大規模ネットワークの設定の簡略化に使用されます。ODAP は、IP アドレス割り当ての集中管理ポイントを提供します。	「 <a href="#">Configuring the DHCP Server On-Demand Address Pool Manager</a> 」
	非 MPLS VPN 用 DHCP サーバ オンデマンド アドレス プール マネージャ	この機能は、非 MPLS VPN に ODAP サポートを提供するために拡張されました。	「 <a href="#">Configuring the DHCP Server On-Demand Address Pool Manager</a> 」

表 1 サポート対象の DHCP 機能 (続き)

リリース	機能名	機能の説明	参照先
	すべての BOOTP 要求を無視するための DHCP サーバ オプション	この機能を使用して、受信した Bootstrap Protocol (BOOTP; ブートストラップ プロトコル) 要求パケットを、Cisco IOS DHCP サーバが選択的に無視し、応答しないように設定できます。	<a href="#">「Configuring the Cisco IOS DHCP Server」</a>
	DHCP ゲートウェイを使用した DHCP のスタティックなルート設定	この機能により、関連付けられた DHCP ネクスト ホップ ルータへのスタティック ルート設定が可能になります。	<a href="#">「Configuring the Cisco IOS DHCP Server」</a>
	DHCP スタティック マッピング	スタティック マッピング プールを設定すると、特定のプールに保存されている個々のテキスト ファイル (DHCP データベース ファイルと類似した形式) から DHCP サーバがスタティック バインディングを読み取ることができます。	<a href="#">「Configuring the Cisco IOS DHCP Server」</a>
	Option 82 の DHCP 加入者 ID サブオプション	この機能によって、ISP はリレー エージェント情報オプションの加入者 ID サブオプションに固有識別情報を付加できるようになりました。	<a href="#">「Configuring the Cisco IOS DHCP Relay Agent」</a>
<b>Cisco IOS Release 12.2SR</b>			
12.2(33)SRD	DHCP リレー Option 82 のカプセル化	この機能により、2 番目のリレー エージェントは 1 番目のリレー エージェントからのリレー エージェント情報オプション (Option 82) をカプセル化し、自分の Option 82 を追加して、そのパケットを DHCP サーバに転送できます。この機能により、DHCP サーバは両方のリレー エージェントからの Option 82 情報を使用できます。	<a href="#">「Configuring the Cisco IOS DHCP Relay Agent」</a>

表 1 サポート対象の DHCP 機能 (続き)

リリース	機能名	機能の説明	参照先
12.2(33)SRC	DHCP 許可 ARP	DHCP 許可 ARP は、Cisco IOS ソフトウェアの DHCP および ARP コンポーネントを拡張して IP アドレスのリースをモバイル ユーザから許可されたモバイル ユーザに制限します。この機能は、DHCP サーバで無許可ユーザからの ARP 応答をブロックすることで、PWLAN のセキュリティを強化します。	<a href="#">「Configuring DHCP Services for Accounting and Security」</a>
	Edge-Session 管理用の DHCP 拡張機能	Edge-Session 管理用の DHCP 拡張機能により、1 つのネットワーク インフラストラクチャを使用するお客様に対して複数の Internet Service Provider (ISP; インターネット サービス プロバイダー) による同時サービスが可能になります。エンドユーザのお客様は、いつでも ISP を変更できます。	<a href="#">「Configuring DHCP Enhancements for Edge-Session Management」</a>
	DHCP リレー MPLS VPN サポート	MPLS VPN の DHCP リレー サポートにより、ネットワーク管理者はアドレスの重複を許可することでアドレス空間を節約できるようになります。リレー エージェントは、異なる VPN 上の複数のクライアントをサポートできます。また、異なる VPN の多数のクライアントで同じ IP アドレスを共有できます。	<a href="#">「Configuring the Cisco IOS DHCP Relay Agent」</a>
	インターフェイスごとの DHCP リレー Option 82 のサポート	この機能により、インターフェイスごとの DHCP リレー エージェント情報オプション (Option 82) のサポートが可能になります。インターフェイス コンフィギュレーションにより、異なる DHCP Option 82 要求を持つ、異なる DHCP サーバに、1 台の Cisco ルータから到達できるようになりました。	<a href="#">「Configuring the Cisco IOS DHCP Relay Agent」</a>
	EXEC モードでの CLI の DHCP リリースおよび更新	この機能により、CLI から次の 2 つの独立した操作を実行できます。(1) DHCP クライアントの DHCP リリースの即時リリース。(2) DHCP クライアントの DHCP リリースの強制更新。	<a href="#">「Configuring the Cisco IOS DHCP Client」</a>
	DHCP セキュア IP アドレス割り当て	DHCP セキュア IP アドレス割り当てでは、DHCP データベース内で DHCP リリースに対する ARP テーブル エントリを保護する機能を提供します。	<a href="#">「Configuring DHCP Services for Accounting and Security」</a>



表 1 サポート対象の DHCP 機能 (続き)

リリース	機能名	機能の説明	参照先
12.2(33)SRC	DHCP サーバの拡張機能 Import All	これは <b>import all</b> グローバル コンフィギュレーション コマンドの拡張機能です。この機能の導入前は、 <b>import all</b> コマンドを通じてインポートされたオプションは、他のサブシステムにインポートされたオプションに上書きされていました。この機能を通じて、複数のサブシステムにインポートされたオプションは DHCP アドレス プールに共存できます。セッションが終了したとき、またはリリースがリリースされたとき、インポートされたオプションはクリアされます。	<a href="#">「Configuring the Cisco IOS DHCP Server」</a>
	DHCP サーバ オンデマンドアドレス プール マネージャ	ODAP マネージャは、大規模なアドレス プールの集中管理、および大規模ネットワークの設定の簡略化に使用されます。ODAP は、IP アドレス割り当ての集中管理ポイントを提供します。	<a href="#">「Configuring the DHCP Server On-Demand Address Pool Manager」</a>
	非 MPLS VPN 用 DHCP サーバ オンデマンドアドレス プール マネージャ	この機能は、非 MPLS VPN に ODAP サポートを提供するために拡張されました。	<a href="#">「Configuring the DHCP Server On-Demand Address Pool Manager」</a>
	DHCP ODAP サーバ サポート	この機能によって、DHCP サーバ (またはルータ) をサブネット割り当てサーバとして設定できるようになります。この機能では、ODAP クライアントにリースするためのサブネット プール付きで Cisco IOS DHCP サーバを設定できます。	<a href="#">「Configuring the DHCP Server On-Demand Address Pool Manager」</a>
	インターフェイスごとの DHCP リース制限および統計情報	この機能は、インターフェイス上の DHCP クライアントに提供する DHCP リース数を制限します。DHCP サーバ統計情報レポートは、インターフェイスレベルの統計情報を表示するために拡張されました。	<a href="#">「Configuring DHCP Services for Accounting and Security」</a>
	DHCP サーバ MIB	DHCP サーバ MIB 機能は、外部ネットワーク管理デバイスによる Cisco ルータでの Cisco IOS DHCP サーバ ソフトウェアの SNMP アクセスと制御を提供します。	<a href="#">「DHCP Server MIB」</a>
	DHCP ゲートウェイを使用した DHCP のスタティックなルート設定	この機能により、関連付けられた DHCP ネクスト ホップ ルータへのスタティック ルート設定が可能になります。	<a href="#">「Configuring the Cisco IOS DHCP Server」</a>
	DHCP スタティック マッピング	スタティック マッピング プールを設定すると、特定のプールに保存されている個々のテキスト ファイル (DHCP データベース ファイルと類似した形式) から DHCP サーバがスタティック バインディングを読み取ることができます。	<a href="#">「Configuring the Cisco IOS DHCP Server」</a>

表 1 サポート対象の DHCP 機能 (続き)

リリース	機能名	機能の説明	参照先
12.2(33)SRC 続き	「ISSU and SSO - DHCP High Availability Features」	<p>Cisco IOS Release 12.2(33)SRC は、次の一連の DHCP ハイ アベイラビリティ機能を導入します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ISSU - DHCP ODAP クライアントおよびサーバ</li> <li>SSO - DHCP ODAP クライアントおよびサーバ</li> <li>アンナンバード インターフェイス上の ISSU - DHCP リレー</li> <li>ISSU - DHCP プロキシクライアント</li> <li>SSO - DHCP プロキシクライアント</li> <li>ISSU - DHCP サーバ</li> </ul> <p>動作の冗長モードを <b>Stateful Switchover (SSO)</b> (ステートフル スwitchover) に設定した場合は、これらの機能がデフォルトでイネーブルになっています。</p>	「ISSU and SSO - DHCP High Availability Features」
12.(33)SRB	DHCP アカウンティング	DHCP アカウンティングにより、DHCP 設定対応の AAA および RADIUS サポートが導入されます。	「Configuring DHCP Services for Accounting and Security」
	Option 82 を使用した DHCP アドレス割り当て	Cisco IOS DHCP サーバは、リレー エージェントから送信されたリレー情報オプション (Option 82) 情報に基づいて、ダイナミック IP アドレスを割り当てることができます。	「Configuring the Cisco IOS DHCP Server」
	DHCP サーバの複数のサブネット	この機能により、複数のばらばらなサブネットを同じ DHCP アドレス プールに設定可能になります。この機能により、DHCP サーバが (別のアドレス プールを使用するのではなく) 既存の DHCP アドレス プールにアドレスを追加することで追加の IP アドレスを管理可能になります。個々のクライアントアドレスの管理と並行して、あるいはその代わりとして、複数のサブネットを 1 つの DHCP アドレス プールに設定できます。	「Configuring the Cisco IOS DHCP Server」
	Option 82 の DHCP 加入者 ID サブオプション	この機能によって、ISP はリレー エージェント情報オプションの加入者 ID サブオプションに固有識別情報を付加できるようになりました。	「Configuring the Cisco IOS DHCP Relay Agent」
	アンナンバード インターフェイス上の SSO - DHCP リレー	SSO を認識するアンナンバード インターフェイス上の DHCP リレーは、アンナンバード インターフェイスを経由して接続するクライアントへのホスト ルートにハイ アベイラビリティ サポートを追加します。DHCP リレー エージェントは、ルータがスタンバイ ルート プロセッサにフェールオーバーしている場合を検出できるようになり、またアンナンバード インターフェイスに関連するステートを維持できるようになりました。	「ISSU and SSO - DHCP High Availability Features」
	SSO - DHCP サーバ	SSO を認識する DHCP サーバは、ルータがスタンバイ ルート プロセッサ ルート プロセッサにフェールオーバーしている場合を検出でき、スイッチオーバー イベント全体で DHCP リースを維持できます。	「ISSU and SSO - DHCP High Availability Features」

Cisco and the Cisco Logo are trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the U.S. and other countries. A listing of Cisco's trademarks can be found at [www.cisco.com/go/trademarks](http://www.cisco.com/go/trademarks). Third party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1005R)

このマニュアルで使用している IP アドレスは、実際のアドレスを示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、および図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスが使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

© 2008 Cisco Systems, Inc.  
All rights reserved.

Copyright © 2008–2011, シスコシステムズ合同会社.  
All rights reserved.

